

2/8

地域に貢献していくことをモットーに 沖縄三菱電機販売(株)より普天間未来基金贈呈



沖縄三菱電機販売株式会社(大野和也代表取締役社長)より、松川市長へ普天間未来基金への寄附金贈呈があり、「宜野湾市の未来を担う人材育成に役立てていただきたい」と大野代表取締役社長から松川市長へ目録が手渡されました。同社のご厚意に対し、松川市長より謝辞を述べました。

2/13

県内医療の発展に貢献 許田英子さん功労賞を受賞



県医科学研究財団の2018年度表彰において、功労賞を受賞した許田英子さんが松川市長を訪ね、受賞の報告を行いました。同賞は沖縄の医学・医療の発展、医学教育、公衆衛生などに貢献をされた方に贈られます。許田さんは「今後も一期一会を大切に社会貢献していきたい」と話しました。許田さんは、沖縄で初めて保健婦国家資格を取得、現公立大学法人名桜大学看護学科の設立に携わるなど多くの人材輩出に貢献されています。

2/17

きっと出会える人・夢・愛 第27回おきなわマラソン 開催



「第27回おきなわマラソン」が開催され、県総合運動公園を発着点として、総勢13,151人が出場しました。大会当日は曇り空で気温も低く、ランナーにとって絶好のマラソン日和となりました。35km地点では、宜野湾支部が給水を担当し、市特産品のお稲荷、フローズンチーズケーキ、ジェラートなどが提供され、ランナーの皆さんは、ゴールに向けてエネルギーチャージを行っていました。

2/9

東日本大震災の教訓を踏まえ、西海岸地区で訓練 宜野湾市地震・津波避難訓練を実施しました



伊佐区、真志喜区、大山区、宇地泊区、大謝名区、嘉数ハイツの各自治会において、地震・津波避難訓練が実施されました。※上大謝名(1/27に避難訓練)、大謝名団地(2/17に初期消火訓練)。地震・津波に対する防災意識の啓発や津波避難体制の向上を図ることを目的とした訓練で、多くの市民が参加しました。また、野嵩二区・普天間一区の自主防災会合同の給水訓練や愛知区による自主防災会勉強会も合わせて実施されました。

2/15

2年に一度の交流戦が宜野湾で開催 日韓実業団卓球定期戦 関係者来訪



今年の8月に市立体育館にて開催される「2019年日韓実業団卓球定期戦 日本シリーズ」の関係者の皆さんが市役所を訪れ、定期戦の紹介を行いました。本定期戦は日韓の国際交流と両国実業団選手の友好、技術向上を目的に1984年から開催され、今回で19回目となっています。大会は入場無料とのことです。日本卓球リーグ実業団連盟の佐藤真二専務理事は「ぜひ会場に足を運んでいただき、日本チームを応援してほしい」と語りました。

2/18

ヴィクサーレ沖縄FC 外間さん 九州クラブユースサッカー大会へ出場



昨年11月に開催された「OFA第9回沖縄県クラブユース(U-13)サッカー大会」にて優勝し、3月に開催される「第13回九州クラブユース(U-13)サッカー大会」への出場を決めた、ヴィクサーレ沖縄FCジュニアユースに所属の外間雄也さん(普天間中1年)が、市役所を訪れ、報告を行いました。外間さんは「チームのために点を取って、勝ち進めるように頑張りたい」と九州大会に向けて意気込みを語りました。